



WHO

*「Age Friendly City」
チェックリストを踏まえた
高齢化時代の商店街の
在り方に関する研究*

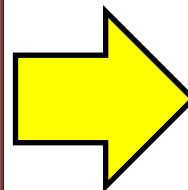
大分大学経済学部

飯野宏洋・北川章平・黒河麻里・富高莉奈
三ヶ尻綾香・三宅未紗・大井尚司(准教授:指導教員)

どうしてこの研究を行ったの？

問題意識

- ②商店街の衰退
③対象（→高齢者）を絞った取り組みの少なさ



ターゲットを高齢者に絞り、
**高齢者に特化した
商店街の形成が必要**

仮説



**アクセシビリティが高い！
医療環境の充実！
高齢者の来街目的を形成！**

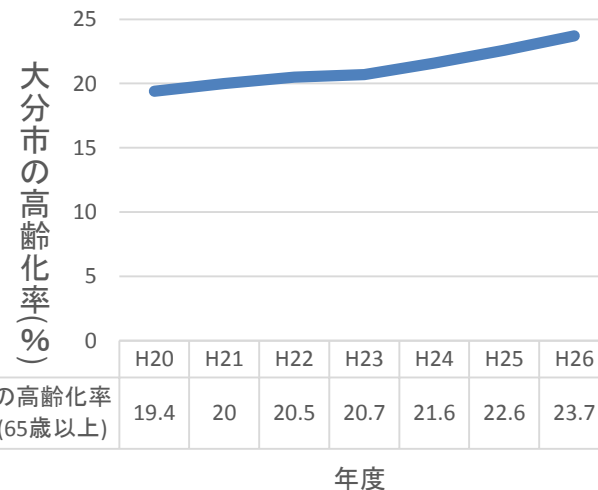
大分市

利点

公共交通機関が
発達(中心部)

問題点

- ・高齢化率の上昇
- ・中心部商店街の衰退
- ・車社会
(駐車場が整備されている郊外大型商業施設への顧客流出)



研究の流れ

Step1

チェックリストを
使った実態調査

Step2

先進事例の実態
調査

Step3

検証と提言

どうやって分析を行ったか

チェックリストを作成して調査

理由：①商店街の現状を目で見ることが可能
②比較が行いやすい
③項目が仮説と一致している
→その商店街の問題・課題を見つけやすい



高齢化に対応した取り組みのある商店街

理由：アクティブ・エイジングを促す取り組みをしている

人々が有意義に年を重ねていき、老後の生活の質を向上させるために、人生における最適な健康・参加・安全の機会が常に存在している状態を実現するプロセスのこと



研究対象はこんなところ

研究対象商店街

選定理由

現状

セントポルタ中央町 (大分県大分市)

高齢者利用増加の可能性

- ・定期的にイベント開催
(商店街に足を運ぶきっかけ)
- ・若者向けの新規店舗 > 高齢者に馴染みのある老舗…混在

ガレリア竹町 (大分県大分市)



高齢者が立ち寄りにくい要因有り

- ・定期的にイベント開催
- ・休憩所、トイレの設置
- ・高齢者に馴染みある老舗 > 若者向けの新規店舗…混在

健軍商店街 (熊本県熊本市)

高齢者が立ち寄りにくい要因有り

- ・医商連携の推進
- ・宅配システムの構築
- ・商店街を含む地域を「医療」「福祉」「ユニバーサルデザイン」の町として位置づけ
- ・「よって館ね」による高齢者の楽しみの創出、健康診断による健康意識向上

**アクティブ・エイジング
を促す！**

チェックリストを使って実態調査

交通

(※セ＝セントポルタ中央町、ガ＝ガレリア竹町、健＝健軍商店街)

タクシーの運賃やサービスについては、低廉かつ容易に利用できる環境がある。

セ
×

ガ
×

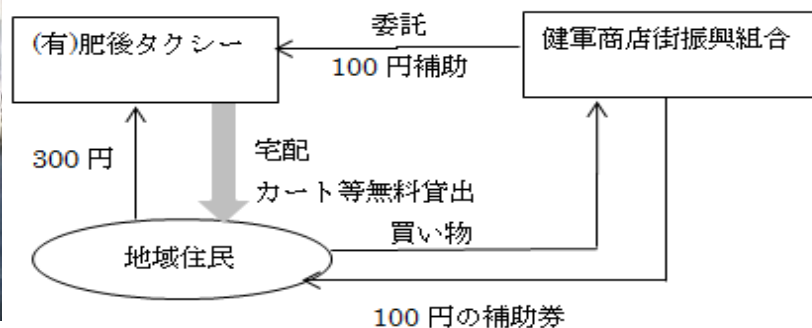
健
○



健軍商店街「よって館ね」の
うくらくお買い物システム！

大分市
にも！

業のイメージ



デジタルデバイドの層に対応して、電話や紙媒体、窓口などの情報提供の方法がある。

×

○

○

大分



健軍



来街目的
の形成

高齢者に適した情報発信
方法を一つの拠点で行う
(そこに行けば商店街の
情報が何でも分かる！)

商店街の通いと構成する建物

アクセシビリティの高いエレベーター、スロープ、手摺のある階段、滑りにくい床がある。

セ	ガ	健
×	×	○

商店街の座れる場所は数が十分にあり、よく整備され、安全である。

×	×	○
---	---	---

健軍

アクセシビリティ

雨でも滑りにくい地面

社会参加・コミュニケーションと情報

社会参加の機会づくり、「健康づくりのためのでかける目的」を持たせるための施策など、福祉・医療面を含めた生活のサポートと移動の目的づくりが行われている。

×	×	○
---	---	---

商店街によって、多くの高齢者の関心を惹きつける幅広い活動が提供されている。

×	×	○
---	---	---

健軍

来街目的の形成



貯筋運動
...予防介護

多様な情報提供

商店街の行事
カレンダー
随時イベント
のチラシ等

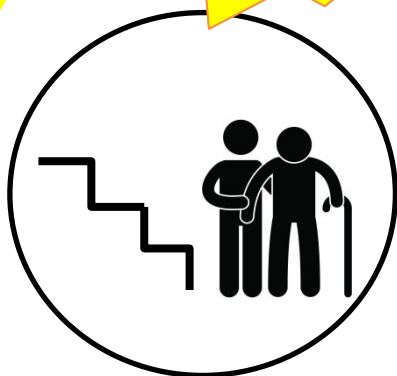
アクセシビリティ

チェックリストからわかったこと

大分市商店街に
必要なのは…？

アクセシ
ビリティ

来街目的
の形成



バリアフリー化



駐車・駐輪場



休憩所



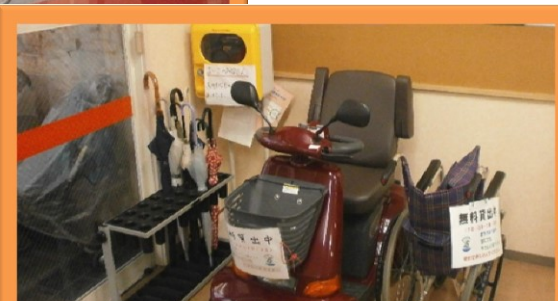
デジタルデバイス解消



教室

高齢者のニーズに応えた教室など

先進事例からわかったこと



久留米市六ツ門商店街

- 高齢者に特化した取り組みを実施
- ・ 学生スタッフによる付添いサポート（買い物、娯楽施設）
- ・ **高齢者の要望に柔軟な対応ができる環境づくり**

健軍商店街「よって館ね」

- 休憩所、イベント開催、イト等の情報発信、**健康相談**
- ・ 健康を維持するための**予防**が重要・・・医療負担軽減

医療の
充実

来街目的
の形成

大分市商店街に必要な要素とは？

①アクセシビリティの高さ

●バリアフリー化の施行

例：スロープの設置など



相互作用

●高齢者の 来街目的に対する仕 組みの形成

例：街頭アンケートの実
施、担当者の設置、
イベントの実施

●様々な役割を担う 拠点の設置

例：情報発信、無料健康
相談など

高齢者の身体的・精神的
な負担軽減

②来街目的の創出

③持続的な予防介護

チェックリスト

(1) 交通

	セ	ガ	健
・停留所や駅へのアクセスに関して、危険な箇所がある場合は歩道の幅や段差・舗装などの改良を行っている。	○	×	○
・停留所や駅へのアクセスに関して、歩道あるいは取り付け道路からのバリアは最小限に抑えられている。	○	×	○
・高齢者におけるライフスタイルを把握し、それに最低限対応する移動サービスの供給量やダイヤ、サービスの選択肢を設けている。	×	○	○
・デジタルデバйдの層に対応して、電話や紙媒体、窓口などの情報提供の方法がある。	×	○	○
・乗り物案内が見やすい。	×	×	○
・タクシーの運賃やサービスについては、低廉かつ容易に利用ができる環境がある。	×	×	○
・商店街、大型商業施設等での移動に、それを支援する電動カート・車椅子等の貸し出しサービスを支援するような組織あるいはコミュニティが存在する。	×	○	○
・駐輪場の整備の利用環境が整っている。	○	○	×
・車両通行可能な時間が決められている。(歩行者天国)	○	×	○
・自転車の乗り入れが禁止されている。	○	○	×
・駐車場の必要な施設に、駐車場が整備されている。	○	○	×
・駐車場の出入りに際して、他の交通流を妨げないような取り付け道路の設置、交通制御、施設配置などが行われている。	○	○	×

(2) 商店街の通りと構成する建物

	セ	ガ	健
・危険な箇所がある場合は歩道の幅や段差・舗装などの改良を行っている。	○	×	○
・歩道あるいは取り付け道路からのバリアは最小限に抑えられている。	○	×	○
・商店街の通りは雰囲気明るく清潔である。	×	○	×
・商店街の座れる場所は数が十分にあり、よく整備され、安全である。	×	×	○
・商店街の通りは滑りにくく、車椅子が十分通れる幅である。	×	○	○
・建物の内部と外部に座る場所が十分な数ある。	×	×	○
・アクセシビリティの高いエレベーター、スロープ、手摺のある階段、滑りにくい床がある。	×	×	×
・公衆電話がある。	×	○	○
・喫煙場所を指定している。(歩きタバコ対策)	○	○	×
・休憩所が設置されている。	×	○	○
・空き店舗が少ない。	○	×	×

(3) 社会参加・コミュニケーションと情報

	セ	ガ	健
・社会参加の機会づくり、「健康づくりのためのかける目的」を持たせるための施策など、福祉・医療面を含めた生活のサポートと移動の目的づくりが行われている。	×	×	○
・イベントや活動の開催場所は便利な場所にあり、アクセシビリティが高く、公共交通機関で容易に行ける。	○	○	○
・イベントは高齢者にとって都合の良い時間に行われる。	×	×	×
・活動やアトラクションは費用が手頃で、隠れた費用や追加的な参加費用がない。	×	×	○
・商店街によって、多くの高齢者の関心を惹きつける幅広い活動が提供されている。	×	×	○
・商店街によって、高齢者の中の社会的孤立の危険がある人々を受け入れるためのイベントの場を提供している。	×	×	○
・高齢者を惹きつける情報が広報で提供されている。	×	○	×
・商店街は、高齢者に対してコミュニケーションの場を提供している。	×	×	○
・文字による情報は文字が大きく、太字による明確な見出しで趣旨が示されている。	×	○	○

注) セ・・・セントポルタ中央町 ガ・・・ガレリア竹町 健・・・健軍商店街